




骨軟部腫瘍グループ：骨巨細胞腫治療開発マップ 2016.7.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬	
初発 Campanacci分類 Grade I	 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾	<div style="border: 2px solid yellow; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>検討中：PC1610 病巣搔爬可能骨巨細胞腫に対するデノスマブ術前全身補助療法</p> <p>手術 vs. デノスマブ+手術</p> </div>			
初発 Campanacci分類 Grade II					
初発 Campanacci分類 Grade III	 関節温存可能な場合 病巣搔爬 ¹⁾ + 局所補助療法 ²⁾				 切除不能あるいは複数回再発の場合 デノスマブ ⁴⁾
再発	関節温存困難な場合 en bloc切除 ³⁾				関節温存困難な場合 デノスマブ ⁴⁾ + 外科手術
遠隔転移	<div style="border: 2px solid yellow; padding: 5px;"> 肺転移切除 デノスマブ⁴⁾ </div>				

- 1) 内部に腫瘍が残存しないように骨の開窓部分から搔き出す手術法
- 2) 病巣搔爬後再発予防目的で行う治療法（ハイスピードバーによる拡大病巣搔爬、骨セメントなど）
- 3) 一塊あるいは広範切除（腫瘍を健常組織で被包し一塊として切除）により病巣を完全摘出する手術法
- 4) ヒト型抗RANKLモノクローナル抗体製剤